



**発行所**  
**第3後方支援連隊**  
**第1科広報**  
 〒664-0014  
 兵庫県伊丹市広畑1-1  
 電話 072-781-0021  
 内線 3403

### 記事内容

- 1面 連隊長・本部付隊長・第1整備大隊長の年頭の挨拶
- 2面 第2整備大隊長・補給隊長・輸送隊長・衛生隊長の年頭の挨拶
- 3面 年男・年女の紹介
- 4面 年男・年女の紹介、二十歳の抱負
- 5面 親父の一言
- 6面 コラム(地元自慢、自慢の我が子、私の得意料理、期待の新戦力)
- 7面 コラム(おすすめの旅先、私の趣味、健康秘訣、私の得意料理)
- 8面 最先任上級曹長交代、定年退官者・転出入者・表彰者・新配置隊員の紹介



**第3後方支援連隊長**  
**1等陸佐 佐藤 敦茂**

新年あけましておめでとうございます。隊員ご家族、OB会の皆様におかれましては、平素からの連隊に対するご理解とご協力に感謝申し上げます。

昨年は令和6年能登半島地震に伴う災害派遣活動において、被災者に対する生活支援、活動部隊に対する兵站・衛生支援を行うとともに、師団訓練検閲を受閲する等、連隊一丸となって各種任務を完遂することができました。これもひとえに皆様方の日頃からのご支援ご協力の賜物とあらためて感謝申し上げます。

本年は南海レスキュー訓練をはじめ連隊訓練検閲、兵站・衛生支援を通じ、引き続き真に戦える強い連隊の育成に邁進してまいります。

皆様方には本年も変わらぬご理解とご協力を賜りますようお願いするとともに、益々のご健勝とご多幸を祈念いたしまして年頭の挨拶とさせていただきます。



**本部付隊長**  
**1等陸尉 松井 亮二**

新年あけましておめでとうございます。旧年中は大変お世話になりました。誠にありがとうございました。

今年には令和7年です。「7」という数字は「ラッキー7」のように幸運の数字として人気が高い数字です。ただ、歴史を振り返れば、平成7年には「阪神・淡路大震災」「地下鉄サリン事件」等の恐ろしい大災害、大事件が発生しており、さらに、昭和7年まで遡れば「上海事変」「五・一五事件」などの歴史の教科書に出てくるような重大な出来事があった年でもあります。

今年こそ、令和7年こそは、皆様にとって幸運が続く素晴らしい一年になりますようお願いしております。

引き続き本部付隊をよろしくお願いいたします。



**第1整備大隊長**  
**3等陸佐 伊藤 裕介**

新年明けましておめでとうございます。

第一整備大隊長の伊藤3佐です。大隊は、平素より第3師団隷下各部隊に対する装備品に係る全般支援、工作支援及び回収支援の各種任務を遂行している他、各種野外訓練・指揮所訓練について、自ら実施、または上級部隊の計画する訓練に参加し、各種事態に際し実効的に支援し得る能力を積み上げています。

令和六年中であっては、これらに加えて一月一日に発生した能登半島地震に伴う災害派遣活動に参加し、被災地における生活支援の他、各活動部隊への整備・回収支援を実施して、輪島市、珠洲市及び能登町一帯の民生の安定に寄与しました。

令和7年も、引き続き各種任務を遂行しつつ、能力の向上を図る他、ハラスメント等を含む事故防止に努めて行く所存です。本年も宜しく申し上げます。



# 部隊長 新年のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。隊員ご家族、OB会の皆様には、平素から格別のご高配を賜り、感謝申し上げます。

昨年は新春早々に起きた能登半島地震に際し、私自身も第三師団生活支援第二派遣隊隊長として災害派遣活動に従事した他、大雨による被害や今までにない暑さに覆われる等、混沌とした一年となりました。

このような中、いついかなる時もあらゆる状況に対応できる大隊を日ごろの訓練等で段階的に築き上げ、昨年の隊務のうち最重要事業であった師団訓練検閲を第三後方支援連隊の一部として受閲し、「概ね優良」獲得に貢献致しました。

今年も、あらゆる任務を完遂できるよう、平素の各種教育訓練や整備・回収支援を著実に、かつ、濟々と実施し、いざという時の力を備えていく所存ですので、引き続きのご指導ご鞭撻をよろしくお願致します。



第2整備大隊長  
2等陸佐 遠藤 秀幸

新年明けましておめでとうございます。昨年8月に補給隊長を拝命しました石井2佐です。

昨年は、元旦に発生した能登半島における地震に伴い、補給隊も主に生活支援隊の一部として入浴支援等を実施し、被災者の皆様に寄り添った活動ができたと自負しております。また、各種訓練を通じて部隊隊員の能力向上に寄与するとともに、方面隊・師団や各種団体等が主催する行事における各種装備品展示等を通じ、補給隊の活動についても広くご理解をいただきました。これもひとえに、隊員ご

家族やOB会の皆様のご理解とご協力、支えの賜物と思っております。

本年も、新年早々に実施される「南海レスキュー」等の教育訓練を通じ、引き続き我々自身の研鑽並びに国民の皆様の安心に寄与できるよう、誠心誠意努める所存です。

最後になりましたが、令和7年における皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、新年のあいさつとさせていただきます。



補給隊長  
2等陸佐 石井 慎太郎

第3後方支援連隊の隊員皆様、新年あけましておめでとうございます。皆様は、この新たな一年のスタートを晴れやかに迎えることとお慶び申し上げます。

昨年は、元旦の能登半島地震による悲惨な幕開けとなり被災された皆様には改めてお見舞いを申し上げます。災害派遣において輸送隊は各種補給品等の輸送を完遂することができました。教育訓練においては、師団検閲を目標に複数回による演習により練度を向上させ連隊目標成果の獲得に寄与できたものと認識しております。

本年は、上級司令部が計画する大きな演習に参加しつつ自隊の足腰をしつかり鍛える年であると考察しており、充実した成果を得られるように明るく前向きに練成訓練・各種事業に励めればと思います。

また引き続き「輸送任務完遂」を信念に、輸送隊員一同、組織の一員としての誇りと謙虚な気持ちで皆様の信頼に応えるべく更に精進していくことをお誓い申し上げます。



輸送隊長  
3等陸佐 今村 優

新年明けましておめでとうございます。旧年中は部隊に対する格別のご高配を賜り、心より厚く御礼申し上げます。皆様におかれましては、健康やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、令和6年能登半島地震災害派遣で衛生支援活動等に従事したほか、並行的に野外における衛生支援活動を継続的に行うための取り組みや戦技能力の向上を図るなど、各種教育訓練等に励んだ1年となりました。

本年は、防衛力整備計画の3年目の年となります。厳しく複雑な安全保障環境に対する危機感を引き続き抱きながら、衛生隊一丸となつて、各種事態等に即応し柔軟に対応し得る部隊を目指す所存です。

最後に、皆様のご健勝とご多幸を祈念申し上げますとともに、本年も変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



衛生隊長  
2等陸佐 岩田 康寛

# 年男・年女の紹介

部隊・氏名  
抱負



本部付隊  
2等陸曹・西村 仁志  
健康第一いっ!



本部付隊  
2等陸曹・北嶋 純一  
虎視眈々と・・・(一)ニリ



本部付隊  
2等陸曹・門脇 和彦  
冷静沈着!!



本部付隊  
2等陸曹・山下 忠尊  
明るく前向きに!



第2整備大隊本部  
准陸尉・山本 昇吾  
脱皮



第1整備大隊  
2等陸尉・坂本 翔平  
自主自律



第1整備大隊  
3等陸佐・伊藤 裕介  
実(み)



本部付隊  
1等陸士・明石 陽人  
技能と知識の向上に努めます!



本部付隊  
3等陸曹・橋本 大二郎  
常に笑顔で前向きに!



本部付隊  
陸曹長・山下 修  
粘り強さと直感で、飛躍の乙巳!



第1整備大隊火車中  
3等陸曹・松野 亮太  
根性!!



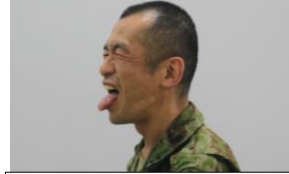
第1整備大隊火車中  
3等陸曹・富田 真  
心機一転頑張ります!



第1整備大隊  
3等陸曹・山本 明男  
暴饮暴食しない



第1整備大隊  
1等陸曹・南 隆太  
健康第一



第1整備大隊  
3等陸尉・福本 崇  
体力向上



第1整備大隊火車中  
1等陸士・井川 理久  
日々精進して頑張ります!



第1整備大隊火車中  
陸士長・山田 雄馬  
さあ!楽しんで!



第1整備大隊火車中  
陸士長・小南 慎真  
目標をもって進進!



第1整備大隊火車中  
3等陸曹・安部 神司  
仕事も遊びも全開!!



第1整備大隊火車中  
3等陸尉・上田 愛子  
勇往進進



第1整備大隊通電隊  
2等陸士・薬師神 紀花  
元気に!全力で!一生懸命頑張ります!



第1整備大隊施設整備隊  
3等陸曹・柳本 将志  
健康第一



第1整備大隊施設整備隊  
3等陸曹・薦原 健太  
36最今年も頑張ります。



第1整備大隊通電隊  
2等陸尉・乾 晃輔  
巳のように柔軟に頑張ります!!



第2整備大隊1直支  
3等陸曹・大橋 諒也  
今年こそ結婚!!



第2整備大隊1直支  
3等陸曹・木原 隼平  
今年こそ無冠!!



第2整備大隊1直支  
2等陸曹・柳澤 瑠奈  
柔軟な対応を心掛ける



第2整備大隊1直支  
1等陸尉・浅利 朋弘  
健康第一



第2整備大隊本部付隊  
1等陸曹・高嶋 風吹  
今を生きる



第2整備大隊2直支  
2等陸尉・村津 一平  
挑戦を忘れないように。



第2整備大隊2直支  
3等陸曹・尾山 優  
健康第一!



第2整備大隊2直支  
3等陸曹・秋山 佑樹  
大人になる。



第2整備大隊1直支  
3等陸曹・松本 健司  
整備を頑張る!!



第2整備大隊1直支  
3等陸曹・清水 陸史  
今年こそステップアップ!!



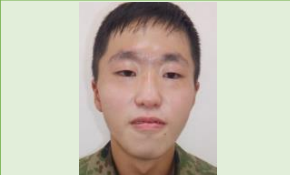
第2整備大隊3直支  
陸士長・古川 真晃  
日々精進



第2整備大隊3直支  
陸士長・山崎 敦杜  
貯金



第2整備大隊3直支  
3等陸曹・姉崎 大貴  
初志貫徹



第2整備大隊2直支  
陸士長・後藤 貞稔  
陸曹候補生試験を頑張る。



第2整備大隊2直支  
3等陸曹・山村 悠嗣  
新たな気持ちで頑張る。

# 年男・年女の紹介



第2整備大隊偵戦直支  
2等陸曹・山田 浩司  
初志貫徹



第2整備大隊偵戦直支  
1等陸曹・水本 純也  
定年までがんばります。



第2整備大隊偵戦直支  
陸士長・木内 凜  
ヘビー級に精進します。



第2整備大隊偵戦直支  
3等陸曹・竹内 竜聖  
がんばります。



第2整備大隊偵戦直支  
1等陸曹・中西 祐太  
日々前進



補給隊  
3等陸曹・寒川 遥貴  
日々成長



補給隊  
3等陸曹・森 嵩幸  
私は蛇年、アナコンダ



補給隊  
2等陸曹・合田 俊輝  
情熱支援



補給隊  
2等陸曹・萩野 拓也  
36歳も頑張ります



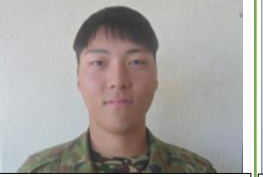
補給隊  
2等陸曹・加藤 健一郎  
お世話になりました



輸送隊  
3等陸尉・宮田 雄史  
新たな挑戦で飛躍する



補給隊  
2等陸士・大林 雄大  
一生懸命頑張ります



補給隊  
2等陸士・柳瀬 元彌  
良い家庭を築く



補給隊  
陸士長・木村 天祐  
賽は投げられた



補給隊  
3等陸曹・品川 愁大  
克己心



衛生隊  
陸士長・角谷 和奏  
24歳も頑張ります。



衛生隊  
陸士長・西向 恋夏  
一日一笑



衛生隊  
3等陸曹・松田 拓人  
24歳も頑張ります。



衛生隊  
陸曹長・池口 貴彦  
健康第一で頑張ります。

部隊階級・氏名抱負

# 二十歳の抱負



第1整備大隊火車中  
3等陸曹・大久保 颯斗  
謙虚に前向きに



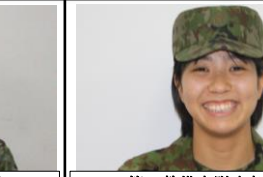
第1整備大隊通電隊  
陸士長・後藤 希颯  
仕事もプライベートも充実させます！



第1整備大隊通電隊  
3等陸曹・山口 泰宗  
プライベートも仕事も充実させます！！



第1整備大隊本部付隊  
陸士長・松本 千鶴  
全力



第1整備大隊本部付隊  
陸士長・沖山 真帆  
何事にも挑戦する！



補給隊  
1等陸士・三瓶 雪斗  
諸般奮闘



第2整備大隊3直支  
陸士長・石川 斗央磨  
チャレンジ精神



第2整備大隊2直支  
3等陸曹・西出 終生  
二十歳らしく、頑張る。



第2整備大隊1直支  
陸士長・坂井 公紀  
仕事により熱心に取り組む！！



第2整備大隊1直支  
陸士長・林 一輝  
様々なことにチャレンジ！！



補給隊  
2等陸士・堀川 空良  
人生日々精進



補給隊  
2等陸士・笹島 未羽  
一生懸命全力を尽くす



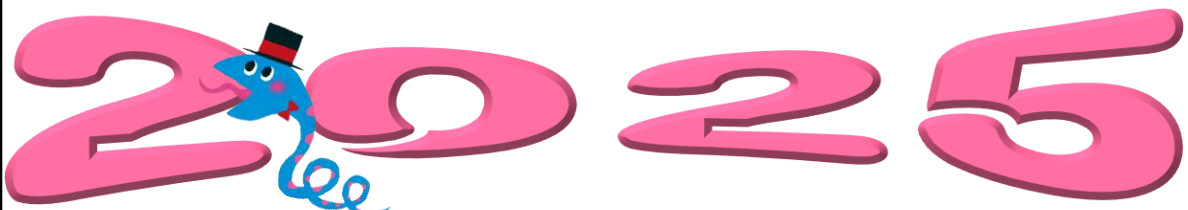
補給隊  
2等陸士・野村 蓮亮  
目指せ！億万長者!!



補給隊  
1等陸士・雑賀 世那  
頑張ります！



補給隊  
1等陸士・掃部 夏美  
一歩二歩前進



衛生隊  
2等陸士・牛越 梨緒  
20歳、頑張ります。

# 言 一 の 父 親

みなさんこんにちは、本部付隊通信小隊長の田浦3尉です。

昨年7月に先任上級曹長としてこのコーナーに投稿させていただきましたが、今回は、3等陸尉に任官し幹部として勤務し感じた事を投稿させていただきます。

前回は、「仲間」についての記事を書きましたが（気になる方は【六甲第87号】をご覧ください。）今回については、このコーナーのテーマである「親父の一言」について述べたいと思います。

私は今まで「親父の一言」と言えば、「親父のつぶやき」「親父の独り言」という風にこの言葉をとらえており、「何となく私の言いたい事が伝わらないかな?」「言いたい事を感じ取って欲しいなあ・・・」と、あくまでも相手にその回答を委ねるような言葉としてとらえておりましたが、今小隊の隊員を率いて思うことは、「親父の一言」特に私のような「親父幹部の一言」は、部下のやる気、また業務を効率良くする「善の一言」もあれば、部下のやる気を削ぎ、二度手間を強いる事もある「悪の一言」もあるという事です。

ですから相手に委ねる一言ではなく私が決断、指針を示す「善の一言」を部下隊員に掛けてやらなければならぬと強く思います。当たり前の事かもしれないませんがこれがなかなか実践が難しい、日々「一言」の重みを痛感します。

私は、幹部自衛官として、仲間の親父の様な存在として、積極的に職務に邁進していく所存です。どうかこれからもよろしくお願ひします。



本部付隊  
通信小隊長  
3尉 田浦 勝裕

入隊から今年で三十二年目となりました、衛生隊・先任上級曹長の及川曹長です。

災害派遣を経て自分が感じた事と、時間の使い方、について語りたくと思います。

平成七年の阪神淡路大震災の時は、当時の勤務地であった群馬県から災害派遣で出動し神戸市東灘区で活動しました。先日、約三十年ぶりに当時の記憶を頼りにして、現地を散策しようと試みましたが、全く過去の記憶は役に立たず、携帯電話の地図ソフトを駆使して何とか派遣された場所に到着しました。

当時、連日のように報道されていた阪神高速道路の倒壊地域は綺麗に整備されていた半面、倒壊場所近くで活動拠点として使用させて頂いた小学校は現在も健在であり、雰囲気は当時と同じで、懐かしさを感じる事ができました。

約三十年前の災害派遣で活動した兵庫県で勤務することになるとは、人生は何が起きるかわかりませんね。いつ何が起きるか分からないのは地震も同じで、東日本大震災、記憶に新しい令和六年一月の能登半島地震、第三後方支援連隊の皆さんも災害派遣に従事された方は多くいると思いますが、ここで親父の一言。

人生の中で、圧倒的に多くの時間を費やすのは仕事です。つまらないように見える仕事でも、粘り強く続けることは継続する力となり、任務達成に導く価値のある能力です。

災害派遣の場でも「順境なら「良し」、逆境なら「なお良し」、自分の環境、境遇を前向きにとらえ、いかなる時でも努力を重ね懸命に任務完遂に邁進する。以前、上司からこの教えを頂き、少しずつ自分なりに努力をしてきました。

皆さんも継続する力、努力を重ねることに挑戦してみてください。



衛生隊  
先任上級曹長  
陸曹長 及川 文仁

2002年、東京で男性に対して暴行を加えて相手を死亡させ、傷害致死容疑で起訴された18才の少年2人に対して、裁判長が『君たちは、さだまさしの「償い」という唄を聞いたことがあるだろうか?せめて歌詞だけでも読めば、なぜ君たちの反省の弁が人の心を打たないかわかるだろう』という発言をしたことが話題となりニュースになりました。

当時、陸曹になったばかりの私は、すぐにその「償い」という唄を聞き、償うということの意味を改めて考えさせられた記憶があります。そして、この唄は、普段の交通安全の教育でも隊員一人一人が一考する必要があると感じました。よく交通安全の教育で「日高の遺書」は有名な話だと思います。

ご存じのとおり、絶対に事故を起こしてはいけません。強く胸に突き刺さる話です。しかし、事故というのは自分自身の意識と運転の仕方では無くすことはできるかもしれませんが、絶対に事故は起きないという事は私には無いと思っています。今まで事故を起こさなかったための教育は毎年受けてきましたが、もし万が一事故を起こしてしまつた時に、この「償い」の歌詞の中にでてくる人物のような行動がはたしてとれるだろうか?もしかしたら冷静な判断ができずにパニックなり、その現場から逃げてしまつたりする隊員もいるのではないかと考えたこともありました。

もしこのさだまさしの「償い」という唄を聞く機会があれば聞いて下さい。交通事故だけでなく、もし相手に何か害を与えてしまつたときに、自衛官として人として、間違つた行動を起こさない一つの契機になるのではないかと思います。



第1整備大隊  
最先任上級曹長  
陸曹長 野瀬 良治



私の地元は京都府の南部に位置する宇治市という街です。宇治市といえばお茶で有名な町ですが、今回紹介したいのは、「たまたま亭」というパン屋さんです。ハード系、ソフト系や惣菜パンにスイーツ系など、さまざまなパンが朝7時のオープンから約70種類並びます。並ぶのはパンだけでなく、7時のオープン前からたまき亭のパンを求めて行列ができます。

夏季休暇に私が7時に行くところから店内へ入るまでに1時間ほどかかりました。2001年にオープン当初は売り場が約4坪という狭小にもかかわらず、メディアで紹介されるとたちまち人気店となり、店内はいつもお客さんでギューギューでした。2015年に現在の店舗に移転し、店内は広くなりましたが、その分訪れる人々も増え、いつも店内にはズラリとお客さんでいっぱいです。たくさんのパンがある中で、私のオススメはオープン当初からある「ベーコンハース」というゴロゴロのベーコンとペッパーが入ったパンです。そのほかにもたくさんのパンがあります。そのほかにもたくさんのパンがあります。人々・朝早くから並ぶ人々の気持ち分かる気がします。

ぜひみなさんにも食べてみてほしいです。パン好きなみなさん、行楽シーズンに一度たまき亭を訪れてみてはいかがでしょう。



自慢の我が子

補給隊 3等陸曹 森本 寛崇

我が子の名前は森本陽葵で2023年8月13日生まれです。

1歳になったのですが、リモコンに集中しているかと思うといつの間にか支え無しで立っていました。また人見知りせず誰にでも抱っこを要求する、物の開け閉めができるなど日々成長していく姿が私にとって自慢です。



私の得意料理

第1整備大隊 陸曹長 寺井 剛

私の得意料理は、鶏ハムです。私は鶏の胸肉が低カロリー・高タンパク質という理由で料理する際に多様しますが、中でも鶏ハムは比較的簡単に作るこ

とが可能なので得意としています。

【作り方】



①鶏胸肉両面にフォークで穴をあける。  
②ポリ袋に砂糖大1と塩小2を水200mくらいに溶かし、①の胸肉を入れて半日ほど漬ける。

③3〜5分沸騰したお湯で湯銭し、火を止めて温くなるまで放置(概ね2〜3h)。  
④一口サイズに切って盛り付けて完成。

時間がかりますが放置している時間が長いので計画的に作成すれば全く手間ではありません。妻と娘にも好評で妻からは「まあまあやな(ええやん。)」の評価を受けています。



期待の新戦力

補給隊 2等陸士 柳瀬 元彌 「陸曹を目指して」

今年の九月六日に第三後方支援連隊補給隊に配属された柳瀬二士です。

僕には、絶対叶えたい夢があります。それは陸曹になる事です。配属されて約三か月が経ち、毎日わからない事や不安な事が沢山あります。日々自分自身と葛藤しながら業務に励んでいます。その中で、時に厳しく、時に優しく教えて下さる先輩方に憧れを持つようになり、僕も陸曹になりたいと強く思うようになりました。その一歩として、来年一月から部隊通信の教育に参加させて頂くことになりました。部隊の代表として恥じないようにしっかりと学び、部隊の任務達成に貢献したいと思えます。また私的ではありますが今年七月に入籍をしました。新たな家族ができ、一人の男として国防と家庭という守るべき存在ができ、身がより一層引き締まりました。今後は、仕事も家庭も両立し、新隊員として何事も率先急行し、先輩方を超えられるような陸曹に必ずなりたいと思います。



# おすすめの旅先

銀山温泉について  
輸送隊 2等陸曹 齋藤 彰美

今回は私のおすすめの温泉、山形県にある銀山温泉について紹介したいと思います。銀山温泉の魅力でもある街並みは、大正から昭和初期にかけて建てられた木造建築が特徴です。自然に囲まれ洋風の木造建築が建ち並ぶ温泉街は、ノスタルジックで独特な雰囲気を楽しめます。



銀山温泉のもう一つの魅力は、夜になると灯るガス灯の灯りです。温泉街の通りにはガス灯が並び、その温かな灯りが夜の街を照らします。このガス灯の景色は昼間とはまた違った雰囲気を感じさせます。特に冬の雪景色とガス灯のコントラストは是非一度は見ていただきたい景色だと私は思っております。

銀山温泉の温泉街は、その歴史的な風情と美しい景色で、訪れる人々に特別な体験を提供します。そんな風情あふれる銀山温泉で頂く美味しい料理と温泉で癒されるひとときは、心からリラックステキな至福の時間になると思えます。

## 私の趣味

第2整備大隊高射直接支援隊  
陸士長 加藤 里奈

私の趣味はキャンプです。自然に囲まれた中で過ごす時間は、日常生活から離れ心身共にリフレッシュさせてくれます。

テントを設営し焚火を囲んで食事を楽しむ時間は、普段何気ないご飯が外で食べると自然の空気と共に味わえ最高のひと時になります。また、夜には満天の星空が広がり、日頃は気づかない静寂を楽しむことができます。キャンプは一人でも仲間とでも楽しめ、共に過ごす時間が絆を深めてくれます。自然の中の生活は、毎回新たな発見があり私にとって最高の趣味です。



関西からは距離はありますが、大正ロマンを感じられ非常な日常を味わうことができる銀山温泉に是非足を運んでいただければと思います。



## 健康秘訣

本部付隊  
2等陸曹 磯本 和則

本部付隊屈指の健康隊員ではありませんが、私の健康秘訣について少し話したいと思っています。

よく健康の3大要素である「栄養」「運動」「睡眠」のバランスを保つことが大切と言いますが、私ももちろんそれを程よく守りながら日々過ごしています。しかし、それだけでは私は健康維持が長続きしないので最低週1回以上は自分の好きなものを好きなだけ飲食（暴飲暴食）したり、ゴルフ練習場でフルスイングしたりしてストレスを溜めないようにしています。



## 私の得意料理

本部付隊  
3等陸曹 中山 梨絵

得意料理と云って、これだ！というのがある。あまりないのですが、子供が「また作ってほしい。」と言われる料理を紹介したいと思います。

私には、6歳と2歳の子供（兄弟）がいます。兄弟ともに肉があまり得意ではないのですが、豚汁だけは唯一食べてくれます。

幸いな事に、二人とも野菜は食べてくれるので（好みが多少ありますが）根菜類も入れて、週に2回作る時もあります。

これから寒くなる季節なので登場回数が増えると思います。飽きた！と言われるまで、作っていきましょう。



